

浜田港福井地区臨港道路供用式典を開催しました

～浜田港の物流・人流の効率化～

平成30年3月31日(土)浜田市内にて、「浜田港福井地区臨港道路供用式典及び記念行事」を開催しました。

浜田港は、韓国やロシア等との国際定期航路が就航するなど、地域経済の発展を支える物流拠点として重要な役割を担っています。臨港道路の開通により浜田港と山陰道が直結され、道路ネットワークの効果を最大限に活用することが可能になり、地域の経済を支える利用企業の輸送コストの削減が図られることを通じ、地域産業の国際競争力強化、雇用の確保、地域の発展に寄与するものと考えています。

式は、中国地方整備局・島根県の共催により、当日は、約140名の出席がありました。島根県副知事の式辞、国会議員等来賓の方々からのご祝辞、浜田市長よりお礼の言葉等を頂戴しました。記念行事では、地元浜田二中 吹奏楽部による吹奏楽演奏、浜田商業高校 郷土芸能部による石見神楽「恵比寿」の実演、テープカット、くす玉開披、バルーンリリースを行った後、浜田港臨港道路の走り初めをしました。



テープカット、くす玉開披後の記念撮影(臨港道路起点部にて)



石見神楽「恵比寿」の様子



走り初めの様子



平成30年3月撮影